

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は1年間です)。

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】



学校を安全で安心して勉強できる環境に!

中村 正義 (はつらつ)



その他のテーマ

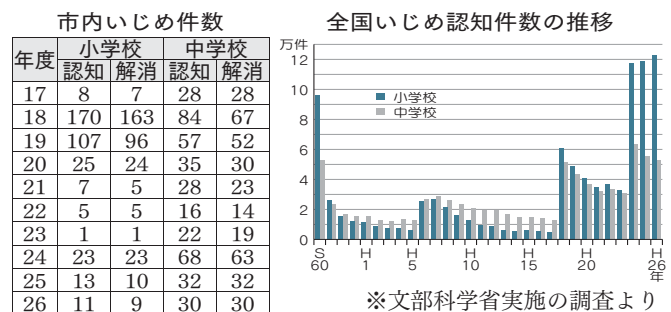
- ▶ 大阪市のいじめ対策基本方針
- ▶ 人材の確保について
- ▶ 条件付採用について

◆いじめ問題

①狭山市の過去10年間のいじめ件数と解消件数、「いじめが解消した」とする判断基準は。
②「いじめ防止対策推進法」の施行から2年経過したが、市内各小中学校はどのような具体的政策をもっていじめの防止を図ろうとしているか。
学校教育部長 ①件数などは右表のとおり。判断基準は、日常の観察、直接の聞き取りなどで確認し、さらに関係する学級や学年の複数教員が確認判断している。
②教育活動全体でいじめの問題を取り上げ、防止する取り組みを行っている。さらに、いじめの早期発見に努め、家庭とも連携し早期に対応している。また、生徒が主体的にいじめ撲滅宣言を行っている学校もある。

◆職員人事の問題

職員給料表には主事補から部長職までの再任用職員給料表もあり、主幹、課長職設置も可能となるが、今後、視野に入れているのか。
総務部長 現時点は計画していないが、職務内容やモチベーションの維持などを踏まえ、今後、総合的にそのあり方を考える必要がある。



災害時、生きることは食べることである

矢馳 一郎 (創造)



その他のテーマ

- ▶ 関東・東北豪雨の教訓
- ▶ 自主防災組織災害対応訓練
- ▶ 地域経済分析システムの活用

◆相互支援でより強固に

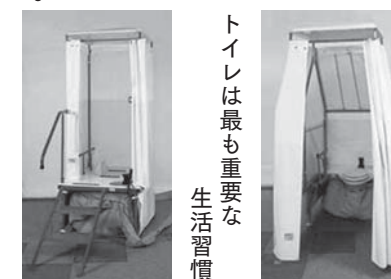
地域防災計画において、市の災害用備蓄は市内のスーパーから54,300食を調達することが予定されている。災害時に確実に調達するためには、一方的に提供を受けるだけでなく、市によるスーパーへのガソリンの優先手配などを実施することで、双方向の支援とし、支援の確実性を高める必要性を認めるが、見解は。
市民部長 物資などの調達の確実性を高めることは重要と考えており、協定締結先との連携を密にし、方策を検討する。

◆実際に想定した備えを

人が一日に5・6回トイレに行くことを考えると、災害時の避難想定9,000名に対し、現状の

簡易トイレ3,600回分では不足していると思料する。また実際に使用する訓練の必要性も認めるが、各々見解は。

市民部長 状況に応じ、災害協定に基づいた仮設トイレを設置する。また、簡易トイレ袋は個人でも備蓄が可能なので、引き続き備蓄の啓発をする。なお、実際にトイレを使用した訓練は実施していない。



狭山市の今後の財政

大島 政教 (はつらつ)



その他のテーマ

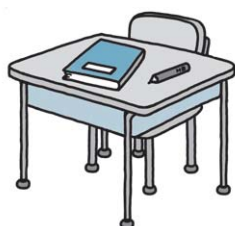
- ▶ 企業誘致の具体策
- ▶ ナイトスクールの具体的方法
- ▶ 見直しをすべき事業

◆狭山市の財政

「財政はひっばくしている」とのことだが、市民には「健全な財政である」と広報紙に掲載されていた。その真意は。
市長 狭山市の財政状況は、財源不足を基金に頼る部分が大きく、23年度から26年度までは実質単年度収支がマイナスで、基金を取り崩して対応してきた。広報さやまでは、黒字の記載はあるが単年度収支のことも書いてある。財政運営の適正規模とは、基金を使うことなく、入るお金で使うお金を賄うことが前提であり、まずは、適正規模の財政運営とするため、すべての事業を厳しく検証し、廃止を含め選択と集中をより意識した予算編成を進め、必要な財源確保に努めていく。

◆市長に問う

市長就任後の市政への思いは。
市長 就任から4か月経過したが、早急に方向性を示すべき課題が山積する中で、多様な市民ニーズを踏まえて結論を出すことの難しさを実感している。人口減少や高齢化の進行などで危機的な財政状況にある中、これまで以上に行財政改革を進め、市の未来を守る決意を新たにしたい。



今後の行財政改革の行先を問う

笹本 英輔 (創政会)



その他のテーマ

- ▶ 行動計画の進捗状況は
- ▶ 市民への周知状況・方法は
- ▶ より効果的な手法とは

◆市長が描く狭山市の未来

①第4次狭山市行財政改革大綱の進捗状況、また、各推進項目における達成状況は。
②費用削減と市民サービスの向上を両立させる効果的な手法は、どのような事を考えているか。
③改革を進めていくにあたり、市長にとって、市民の皆さんが何と言ってくれたら、改革は成功

と言えるのか。
総合政策部長 ①個別行動計画は最終年度だが、現時点で、計画目標数80項目のうち58項目72.5%が実施済み。未実施のうち実施しないと方針決定したのが5、今後、実施予定が6、11項目は継続して検討すべき課題ととらえている。
市長 ②事務事業の包括的民間委託や、公の施設への指定管理者制度の導入など、民間の経営ノウハウや機動性を活用し、公民連携を推進するとともに、行政手続のオンライン化など、質の高い行政サービスを効率的に提供することが、費用の削減と両立できる手法であると考えている。
③このまちに住み続けたいと思い、そして実際に住み続けていただいたときに、成功したと言えると思っている。



ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313